

## 平成26年度「間伐・間伐材利用コンクール」応募一覧

(掲載の了解がえられたもののみ)

### 間伐実践・環境教育部門

	氏名又は団体名	所在地	活動内容
1	飯伊森林組合	長野県飯田市	「森林レボリューション」と名付けられた天龍中学校の学有林活動としておこなう枝打ち作業や環境教育を指導している。平成17年からは、良い木を育てるための選木について勉強し、実際にのこぎりで間伐をするなど活動を行っている。
2	認定NPO法人 森林の風(もりのかぜ)	三重県四日市市	①「まちのきこり人養成講座」で知識及び技術指導、②企業とタイアップした森林保全活動8社、③森林環境教育として学校、PTA、子供会等の指導
3	北九州ビオトープ・ネットワーク研究会	福岡県北九州市	里山の保全活動と伐竹の利活用の模索。児童を対象とした竹細工教室、門松の作製、地元企業と連携した竹を素材とする緑化材、舗装材の普及
4	長野森林組合	長野県長野市	戸隠小学校の学校林(飯縄山国有林)におけるカラマツの間伐体験
5	多摩市立八ヶ岳少年自然の家	長野県富士見町	林野庁の遊々の森協定をきっかけとし、南信森林管理署と連携して、学校を対象とした林業体験活動を実施。多摩市内小学校18校の6年生が2泊3日で自然体験活動を行うメインのプログラム。一日を通し、単に間伐作業を行うのではなく、「森林教室」、「間伐体験」、「森遊び」の3つのプログラムを通して、『森の働き・大切さ・楽しさ』を学んで行く体験活動。
6	静岡市沼上資源循環学習プラザ	静岡県静岡市	生ゴミに「おが屑」を混入することにより臭いも少なく容易に分解できる。小学校4・5年生対象に竹粉による環境学習支援を展開中。小学校の総合学習の時間でおが屑や竹粉で生ゴミ堆肥をつくり、野菜栽培に活用。
7	国際教育センター ユニバーシアカデミー(瀬口雅文)	宮崎県都城市	「生きた教材」を利用し、体験することで様々な自然への気づきを得る。実施例として、池部分を利用した「いかだ作りと体験」、ターザン、生物の観察、水遊び、正月のしめ縄飾り制作、モニュメント制作、スケッチ、池の上の綱渡り、虫取り、魚すくい、ネイチャーゲーム、他
8	讃岐の舎づくり倶楽部	香川県三豊市	施主や参加者の見守る中で樹齢100年近い桧や杉を伐採、大黒柱等を採材し、新築する自宅に利用。参加者には、『枝打ち』の体験もしてもらう。秋の「伐採ツアーイベント」以外でも、希望があれば伐採体験をすることが出来る。
9	埼玉県森林組合連合会	埼玉県さいたま市	・間伐材と枝打作業で切り落した枝を使用した基地づくり。 ・間伐材やその枝を輪切りにした名札づくり。

## 平成26年度「間伐・間伐材利用コンクール」応募一覧

(掲載の了解がえられたもののみ)

### 間伐実践・環境教育部門

	氏名又は団体名	所在地	活動内容
10	京都府立大学 森林ボランティアサークル 森なかま	京都府京都市	大学演習林での山林作業が中心。間伐はノコやナタによる手作業。間伐材は作業道の整備や大学構内駐輪場等に利用。枝葉や木工時の端材はチップにし、遊歩道への散布や、合宿時の燻製づくりなどに利用。環境教育では、長岡京市で地域の子供達に自然教育を実施。ナラ枯れの防除に4年前から取り組み、大学から近い船岡山で防除活動している。
11	伊勢・三河湾流域ネットワーク	愛知県名古屋市	伊勢湾・三河湾のかつての豊穡さを回復するため、海だけでなく山・川・里の現状を知る健康診断から活動を開始。①森林土壌の再生に欠かせない間伐材利用の普及活動、②山の健康診断、組手什(くでじゅう)普及、③山川里海セミナーの開催等
12	きまつり実行委員会	神奈川県小田原市	木育授業、きこりの指導による間伐体験、地元製材所の見学、木工体験、川上～川中～川下の流れを森の中で実感できる「親子木づなキャンプ」、「森と木に包まれる日帰りツアー」、「ツリークライミング」、「森林ヨガ」、「森林ナイトハイク」など多数実施。
13	NPO法人 緑と水の連絡会議	島根県大田市	島根県みーもの森づくり事業で環境教育を行っている市内小学校において、間伐体験を実施し、間伐材をベンチや遊具に加工し設置。
14	NPO法人 あゆみの森協同保育園	福岡県北九州市	北九州市に0.4haの森林を所有。親と子供が自然に触れ守り育てる体験を通じて、竹林保全、間伐材を利用した遊具・生活用品づくり等を学習。他団体へもプレイパークとして解放するなど、イベント、学習会等地域に根ざした法人として活動。
15	(特活)森林ボランティア竹取物語の会	大阪府枚方市	毎月、水曜・日曜日に間伐班を編成し、3本～5本程度伐採を行い、林内に集積。枚方市穂谷のヒノキ林(面積 2.33ha)でのヒノキの間伐は、年間で150本位で、冬季にチェーンソーの製材機で板・柱にし、学校・行政からの丸太の要望にも応じるなど有効に活用している。
16	豊田市立西広瀬小学校	愛知県豊田市	学校に隣接する周辺の里山の整備、荒廃天然林で山道造成やムササビの住む環境作り、湿地化した休耕地等でのトンボの観察学習、ヒノキ人工林での間伐など、学校ビオトープとして整備。
17	社会福祉法人交北会 青桐保育園	大阪府枚方市	NPO法人森林ボランティア竹取物語の会からヒノキ間伐材をもらったことを契機に木育を開始。市内の穂谷のヒノキ間伐材でツリーハウス、ウッドデッキ、靴箱、腰壁等をつくり、木育として活用。
18	アサヒビール株式会社 アサヒの森環境保全事務所	広島県庄原市	アサヒの森の森林経営の取組紹介後、間伐作業現場・原木市場・製材所等を見学し、間伐材を活用した工作や間伐作業を体験。体験後に振り返りや意見交換を行い森林の未来や地域社会とのつながりについて考える場としている。